

福島第一原子力発電所
共用プールからキャスク仮保管設備への
使用済燃料構内輸送作業について

TEPCO

2022年2月
東京電力ホールディングス株式会社

1. 共用プールからの使用済燃料構内輸送について



- 2022年度中頃より実施予定の福島第一原子力発電所 6号機使用済燃料取り出し（燃料1,456体）に向けて、共用プールに貯蔵されている使用済燃料を輸送貯蔵兼用キャスク22基（1基あたり燃料69体収納可能）に装填し共用プール建屋からキャスク仮保管設備へ構内輸送し保管する予定。
- 今後のスケジュールは以下の予定。

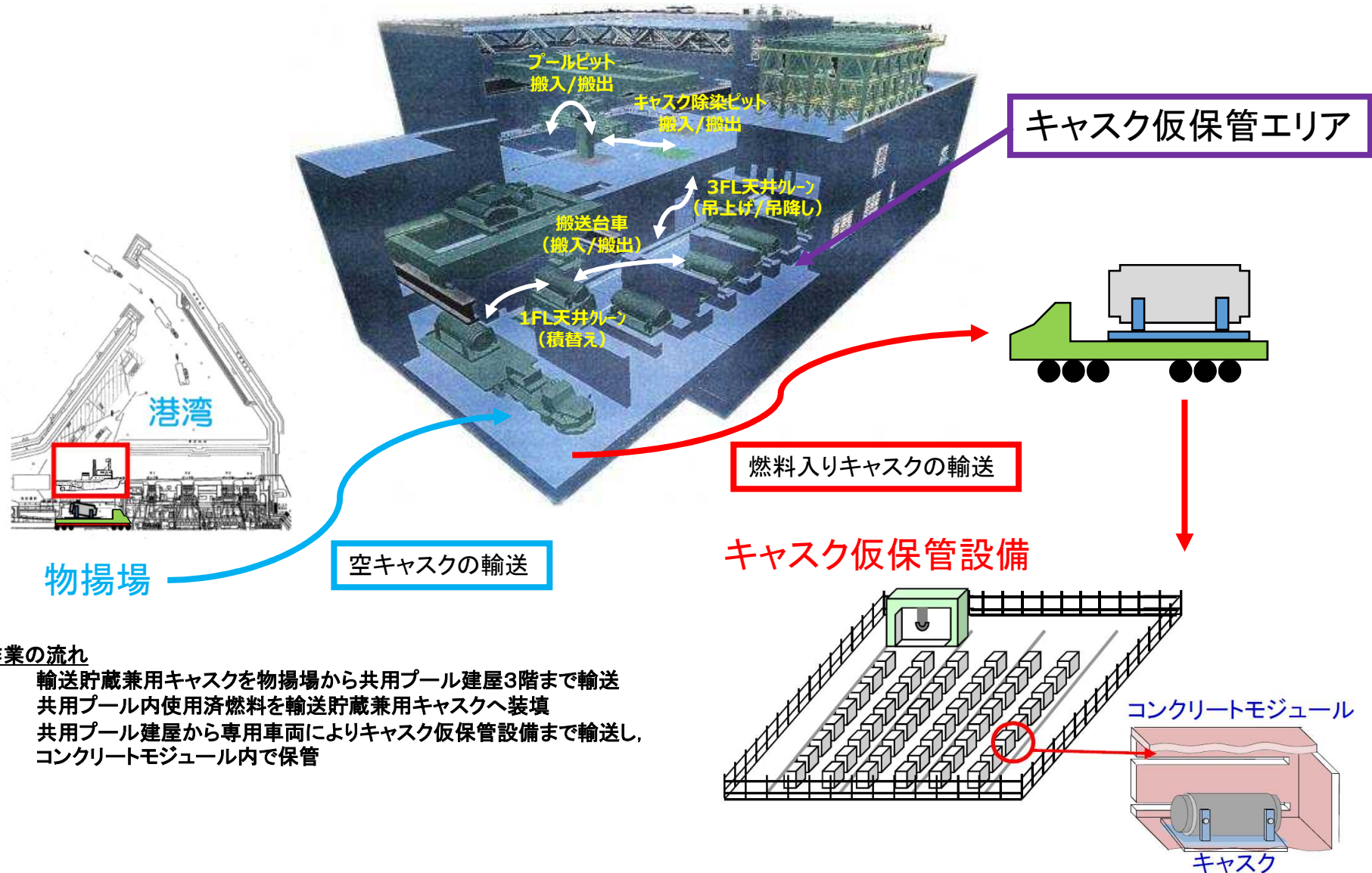
共用プールからの使用済燃料構内輸送作業予定

項目	2022年												2023年												2024年		
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
輸送貯蔵兼用 キャスク受入	4基 ▼				4基 ▼					4基 ▼		4基 ▼					4基 ▼			2基 ▼							
使用済燃料 構内輸送作業※1	4基				5基								13基														
設備点検※2												■															

※1 キャスク受入時期の変更により、スケジュールは変わる可能性がある。
 ※2 燃料取扱機，搬送台車，天井クレーン

2. 共用プールからの使用済燃料構内輸送作業の流れについて

TEPCO



作業の流れ

1. 輸送貯蔵兼用カスクを物揚場から共用プール建屋3階まで輸送
2. 共用プール内使用済燃料を輸送貯蔵兼用カスクへ装填
3. 共用プール建屋から専用車両によりカスク仮保管設備まで輸送し、コンクリートモジュール内で保管

(参考) 輸送貯蔵兼用キャスクの仕様

項目	輸送貯蔵兼用キャスク
重量 (t) (燃料を含む)	約 1 1 9
全長 (m)	約 5 . 3
外形 (m)	約 2 . 5
収納体数 (体)	6 9

(実施計画Ⅱ.2.13.2 基本仕様参照)